

AsReader (ASX-100R)

設定マニュアル

第 1.2 版 2014 年 7 月 1 日



改訂記録

版	日付	章・項	変更内容	改訂者
1.0	2013/12/9	—	初版	株式会社 アスタリスク
1.1	2013/12/26	—	版表記を変更	株式会社 アスタリスク
1.1	2013/12/26	2.7	「充電方法切替」の初期値の誤記を修正	株式会社 アスタリスク
1.2	2014/07/1	—	「充電方法切替」の項目を削除	株式会社 アスタリスク

目次

1	設定手順	3
1.1	出荷時のバーコード読取設定.....	3
1.2	設定手順.....	3
1.3	設定途中で設定を中断する場合.....	4
1.4	出力データフォーマット.....	4
2	動作設定	5
2.1	連続読込み.....	5
2.2	ブザー設定.....	5
2.3	プリアンブル設定.....	6
2.4	ポストアンブル設定.....	7
2.5	プリフィックス設定.....	8
2.6	サフィックス設定.....	9
2.7	コード ID 送信.....	10
2.8	コード長送信.....	11
2.9	コード名送信.....	11
2.10	制御文字送信.....	12
2.11	二度読み禁止.....	12
2.12	重複検査.....	12
2.13	外乱光対策.....	13
2.14	出力文字変換.....	13
2.15	設定初期化.....	14
3	シンボル設定	15
3.1	EAN/JAN-13.....	15
3.2	EAN/JAN-8.....	16
3.3	UPC-A.....	16
3.4	UPC-E.....	17
3.5	NW-7 (CODABAR).....	17
3.6	CODE-39.....	19
3.7	CODE-128.....	20
3.8	INTERLEAVED 2 OF 5(ITF).....	21
3.9	INDUSTRIAL 2 OF 5.....	22
3.10	MATRIX 2 OF 5.....	23
3.11	GS1 DATABAR OMNI-DIRECTIONAL(RSS-14).....	23
3.12	GS1 DATABAR LIMITED(RSS-14 LIMITED).....	24
3.13	GS1 DATABAR STACKED(RSS-14 STACKED).....	24
3.14	GS1 DATABAR EXPANDED(RSS-14 EXPANDED).....	25
3.15	GS1 DATABAR EXPANDED STACKED(RSS-14 EXPANDED STACKED).....	25
4	パラメータ設定	26

1 設定手順

AsReader (ASX-100R) の設定は本章に記載する設定バーコードを読取って行います。iOS 端末と AsReader (ASX-100R) が接続中 (読み取り可能状態) の場合のみ設定を変更できます。

「1.1 出荷時のバーコード読取設定」で読取有効と記載のバーコードであれば、出荷時設定のままご使用できます。

また、本製品は必ずバッテリーを付けた状態で使用してください。

1.1 出荷時のバーコード読取設定

出荷時のバーコード読取設定は以下の表のとおりとなります。

バーコード種類	読取有効	バーコード種類	読取有効
EAN/JAN-13	○	Industrial 2 of 5	×
EAN/JAN -8	○	Matrix 2 of 5	×
UPC-A	○	GS1 Databar Omni-directional (RSS-14)	×
UPC-E	○	GS1 DataBar Limited (RSS-14 Limited)	×
NW-7 (CODABAR)	○	GS1 DataBar Stacked (RSS-14 Stacked)	×
Code-39	○	GS1 Databar Expanded (RSS-14 Expanded)	×
Code-128	○	GS1 Databar Expanded Stacked (RSS-14 Expanded Stacked)	×
Interleaved 2 of 5(ITF)	×		

表 1 出荷時のバーコード読取設定

1.2 設定手順

設定手順の通り、1つの設定ごとに「設定開始」バーコードをスキャンしてから、設定内容をスキャンし、「設定終了」バーコードを読み込むまでを1セットとし、設定の数だけ繰り返し操作します。

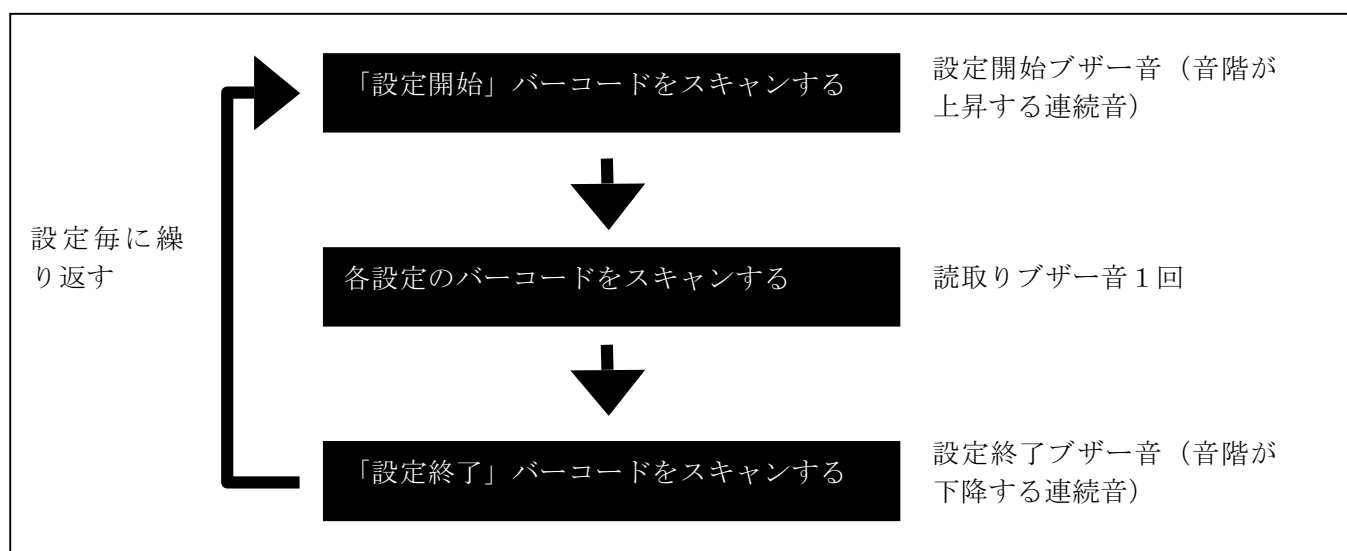


図 1 設定手順

1.3 設定途中で設定を中断する場合

設定中に、設定破棄したい場合や、設定を中断したい場合は、「設定中止」バーコードを読み取ると、設定を中断します。

1.4 出力データフォーマット

スキャンしたデータに付加情報をつけることで機器での処理を容易に行うことができます。

AsReader から出力されるデータの前後に付加される情報のフォーマットは以下の通りとなります。

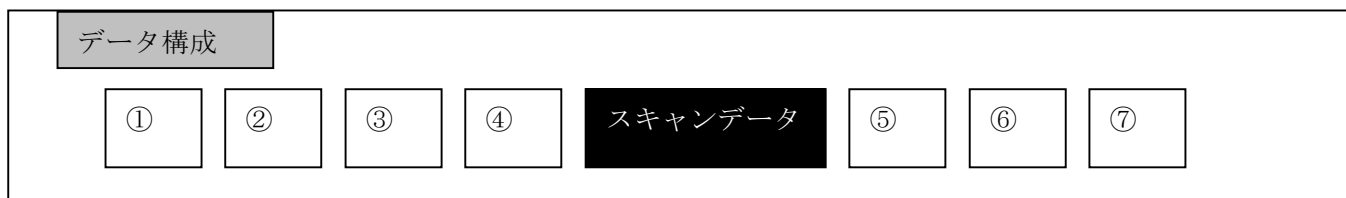


図 2 出力データフォーマット

番号	データ	説明
①	プリアンブル	「2.3 プリアンブル設定」を参照
②	プリフィックス	「2.5 プリフィックス設定」を参照
③	コード名	「2.9 コード名送信」を参照
④	コード長	「2.8 コード長送信」を参照
—	スキャンデータ	バーコードの値が入ります。
⑤	コード ID	「2.7 コード ID 送信」を参照
⑥	サフィックス	「2.6 サフィックス設定」を参照
⑦	ポストアンブル	「2.4 ポストアンブル設定」を参照

表 2 出力データ各部の説明

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

2 動作設定

2.1 連続読み込み

バーコードスキャン時、スキャンボタンを押したまま複数のバーコードを読み込む（連続読み込み）のか、単独で読み込むのかを設定します。

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
連続読み込み設定	単独読み込み	○	 B0080	4
	連続読み込み		 B0081	5

2.2 ブザー設定

本バーコードスキャナでは、スキャン音が鳴動します。

「ブザー鳴動」では、スキャン音のオン/オフを設定します。

「ブザー（スキャン音）ボリューム」でバーコードスキャン時のスキャン音のボリュームを設定します。

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
ブザー鳴動	ON	○	 B0483	6
	OFF		 B0480	7
ブザー（スキャン音）ボリューム	Level 1		 B04A0	10
	Level 2	○	 B04A1	11
	Level 3		 B04A2	12

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

2.3 プリアンブル設定

プリアンブルはスキャンデータの先頭に付加する情報データです。設定方法は以下を参照。

- ▶ プリアンブル出力「しない」に設定する

「1」⇒「18」⇒「3」をスキャン

- ▶ プリアンブル出力する文字を設定する

「1」⇒「20」⇒任意の設定値（130～145 のいずれかを最大 4 個）⇒「146」⇒「3」をスキャン

- ▶ プリアンブル出力「する」に設定する

「1」⇒「19」⇒「3」をスキャン

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
プリアンブル出力設定	しない	○	 B2000	18
	する		 B2001	19
プリアンブルデータ設定 開始	ASCII 2 文字ま で		 B2CE3	20

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

2.4 ポストアンブル設定

ポストアンブルは、スキャンデータの最後に付加する情報データです。設定方法は以下を参照。

- ▶ ポストアンブル送信「しない」に設定する

「1」⇒「21」⇒「3」をスキャン

- ▶ ポストアンブル送信する文字を設定する

「1」⇒「23」⇒任意の設定値（130～145 のいずれかを最大 4 個）⇒「146」⇒「3」をスキャン

- ▶ ポストアンブル送信「する」に設定する

「1」⇒「22」⇒「3」をスキャン

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
ポストアンブル送信	しない	○	 B2010	21
	する		 B2011	22
ポストアンブルデータ	ASCII 2 文字まで		 B2EE3	23

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

2.5 プリフィックス設定

プリフィックスは、プリアンブルデータとスキャンデータの間に入力する情報データです。

- ▶ プリフィックス送信「しない」に設定

「1」⇒「24」⇒「3」をスキャン

- ▶ プリフィックス送信する文字を設定

「1」⇒「26」⇒任意の設定値（130～145 のいずれかを最大 16 個）⇒「146」⇒「3」をスキャン

- ▶ プリフィックス送信「する」に設定

「1」⇒「25」⇒「3」をスキャン

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
プリフィックス送信	しない	○	 B2020	24
	する		 B2021	25
プリフィックスデータ	ASCII 8 文字まで		 B30E5	26

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

2.6 サフィックス設定

サフィックスは、スキャンデータとポストアンブルデータの間に入力する情報データです。

➤ サフィックス送信「しない」に設定

「1」⇒「27」⇒「3」をスキャン

➤ サフィックス送信する文字を設定

「1」⇒「29」⇒任意の設定値（130～145 のいずれかを最大 16 個）⇒「146」⇒「3」をスキャン

➤ サフィックス送信「する」に設定

「1」⇒「28」⇒「3」をスキャン

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
サフィックス送信	しない	○	 B2030	27
	する		 B2031	28
サフィックスデータ	ASCII 8 文字まで		 B38E5	29

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

2.7 コード ID 送信

「コード ID 送信」は読込んだバーコードの種類を送信したい場合に設定します。

「コード ID ポジション送信」は、コード ID を送信する位置を指定します。「データの前にセット」を設定した場合、読込んだバーコードデータの前にコード ID が追加され、「データの後にセット」を設定した場合には読込まれたバーコードの後に追加されます。

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
コード ID 送信	しない	○	 B2040	32
	する		 B2041	33
コード ID ポジション送信	データの前にセット	○	 B2050	34
	データの後にセット		 B2051	35

バーコード	ID	バーコード	ID
EAN/JAN-13	F	Industrial 2 of 5	J
EAN/JAN-8	FF	Matrix 2 of 5	G
UPC-A	A	GS1 Databar Omni-directional (RSS-14)	T
UPC-E	E	GS1 DataBar Limited (RSS-14 Limited)	U
NW-7(CODABAR)	N	GS1 DataBar Stacked (RSS-14 Stacked)	V
Code-39	M	GS1 Databar Expanded (RSS-14 Expanded)	W
Code-128	K	GS1 Databar Expanded Stacked (RSS-14 Expanded Stacked)	X
Interleaved 2 of 5	I	—	—

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

2.8 コード長送信

「コード長送信」は読込んだバーコードの長さを送信したい場合に設定します。

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
コード長送信	しない	○	 B2060	36
	する		 B2061	37

2.9 コード名送信

「コード名送信」は読込んだバーコードのコード名を送信したい場合に設定します。

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
コード名送信	しない	○	 B2070	38
	する		 B2071	39

以下に付加されるコード名を示す。

バーコード	コード名	バーコード	コード名
EAN/JAN-13	(EAN-13)	Industrial 2 of 5	(Industrial-25)
EAN/JAN-8	(EAN-8)	Matrix 2 of 5	(Matrix-25)
UPC-A	(UPC-A)	GS1 Databar Omni-directional (RSS-14)	(RSS14)
UPC-E	(UPC-E)	GS1 DataBar Limited (RSS-14 Limited)	(RSS-Limited)
NW-7(CODABAR)	(Codabar/NW7)	GS1 DataBar Stacked (RSS-14 Stacked)	(RSS-Stack)
Code-39	(Code-39)	GS1 Databar Expanded (RSS-14 Expanded)	(RSS-Expanded)
Code-128	(Code-128)	GS1 Databar Expanded Stacked (RSS-14 Expanded Stacked)	(RSS-ExpandedStack)
Interleaved 2 of 5	(Interleaved-25)	—	—

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

2.10 制御文字送信

スキャン時に送信するデータに制御文字が入っていた場合、送信するかどうかを設定します。

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
制御文字送信	しない	○	 B2100	40
	する		 B2101	41

2.11 二度読み禁止

連続読み時（「2.1 連続読み」を参照）、直前にスキャンしたバーコードを誤ってスキャンしたくないなどの場合に設定します。

「二度読み禁止」を「する」に設定した場合、直前にスキャンしたデータのみ無視します。2つのバーコードを交互にスキャンした場合はスキャンされます。

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
二度読み禁止	しない	○	 B2200	42
	する		 B2201	43

2.12 重複検査

「重複検査」を「する」に設定すると、読み精度が向上しますが、複数回バーコードをチェックしますので、スキャン速度が低下します。通常的环境下であれば、「しない」で問題ありませんが、バーコードの印字面が悪く誤読率が高ければ、「する」に設定すると改善する場合があります。

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
重複検査	しない	○	 B2210	44
	する		 B2211	45

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

2.13 外乱光対策

周囲の光の影響を受けスキャナの読み込み精度が悪い環境で使用する場合に使用します。野外での使用や強い太陽光の下で使用する場合、この設定を行うと改善する場合があります。

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
外乱光対策	しない	○	 B2270	46
	する		 B2271	47

2.14 出力文字変換

スキャンしたデータのうち、半角アルファベットの文字を大文字もしくは小文字に変換して送信するかを設定します。

「大文字」に設定すると、スキャンするデータは大文字に変換し、「小文字」に設定すると、スキャンしたデータは小文字に変換します。

「大小文字反転」は、例えば「AbCdeFG」というデータがあれば、「aBcDEfg」というように大文字と小文字を反転します。

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
出力文字変換	標準	○	 B2380	48
	大小文字反転		 B2381	49
	小文字		 B2382	50
	大文字		 B2383	51

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

2.15 設定初期化

設定を工場出荷時の状態に戻します。

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
設定初期化	—	—	 ZFDE	52

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

3 シンボル設定

3.1 EAN/JAN-13

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
読み取り	しない		 D4000	53
	する	○	 D4001	54
アドオン (付加) シンボル	なし	○	 D4190	55
	アドオン 2		 D4191	56
	アドオン 5		 D4192	57
	アドオン 25		 D4193	58

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

3.2 EAN/JAN-8

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
読み取り	しない		 D6000	59
	する	○	 D6001	60
アドオン (付加) シンボル	なし	○	 D6190	61
	アドオン 2		 D6191	62
	アドオン 5		 D6192	63
	アドオン 25		 D6193	64

3.3 UPC-A

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
読み取り	しない		 D0000	65
	する	○	 D0001	66
UPC Number System Digit (UPC シンボルチェック)	しない	○	 D0060	67
	する		 D0061	68

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

3.4 UPC-E

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
読み取り	しない		 D2000	69
	する	○	 D2001	70
UPC Number System Digit (UPC シンボルチェック)	しない	○	 D2060	71
	する		 D2061	72

3.5 NW-7 (CODABAR)


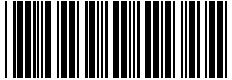








項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
読み取り	しない		 DC000	73
	する	○	 DC001	74
スタート/ストップコード一致確認	しない	○	 DC020	75
	する		 DC021	76
スタート/ストップコード送信設定	しない	○	 DC030	77
	する		 DC031	78

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

チェックデジット送信設定	しない	<input type="radio"/>	 DC070	79
	する	<input type="checkbox"/>	 DC071	80
チェックデジット計算	しない	<input type="radio"/>	 DC180	81
	する	<input type="checkbox"/>	 DC181	82
スタート/ストップコード フォーマット	ABCD/ABCD	<input type="radio"/>	 DC1A0	83
	abcd/abcd	<input type="checkbox"/>	 DC1A1	84
	ABCD/TN*E	<input type="checkbox"/>	 DC1A2	85
	abcd/tn*e	<input type="checkbox"/>	 DC1A3	86

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

3.6 Code-39

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
読み取り	しない		 D8000	87
	する	○	 D8001	88
スタート/ストップコード 送信設定	しない	○	 D8030	89
	する		 D8031	90
チェックデジット送信設定	しない	○	 D8070	91
	する		 D8071	92
チェックデジット計算	しない	○	 D8180	93
	する		 D8181	94
キャラクタタイプ	Standard	○	 D8190	95
	Full ASCII		 D8191	96

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

3.7 Code-128

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
読み取り	しない		 DA000	97
	する	○	 DA001	98
データフォーマット	Standard	○	 DA1A0	99
	UCC/EAN-128		 DA1A1	100
	GS1-128		 DA1A2	101

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

3.8 Interleaved 2 of 5(ITF)

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
読み取り	しない	○	 DE000	102
	する		 DE001	103
チェックデジット送信設定	しない	○	 DE070	104
	する		 DE071	105
チェックデジット計算	しない	○	 DE180	106
	する		 DE181	107

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

3.9 Industrial 2 of 5

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
読み取り	しない	○	 E0000	108
	する		 E0001	109
チェックデジット送信設定	しない	○	 E0070	110
	する		 E0071	111
チェックデジット計算	しない	○	 E0180	112
	する		 E0181	113

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

3.10 Matrix 2 of 5

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
読み取り	しない	○	 E2000	114
	する		 E2001	115
チェックデジット送信設定	しない	○	 E2070	116
	する		 E2071	117
チェックデジット計算	しない	○	 E2180	118
	する		 E2181	119

3.11 GS1 Databar Omni-directional(RSS-14)

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
読み取り	しない	○	 EE000	120
	する		 EE001	121

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

3.12 GS1 DataBar Limited(RSS-14 Limited)

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
読み取り	しない	○	 F0000	122
	する		 F0001	123

3.13 GS1 DataBar Stacked(RSS-14 Stacked)

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
読み取り	しない	○	 F2000	124
	する		 F2001	125

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

3.14 GS1 Databar Expanded(RSS-14 Expanded)

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
読み取り	しない	○	 F4000	126
	する		 F4001	127









3.15 GS1 Databar Expanded Stacked(RSS-14 Expanded Stacked)

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
読み取り	しない	○	 F6000	128
	する		 F6001	129

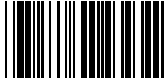
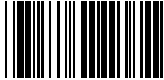




設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

4パラメータ設定

登録するパラメータは 16 進数のパラメータ値を読み込んで設定します。以下がパラメータ値となります。

項目	パラメータ	初期値	設定コード	番号
パラメータ値	0		 %00	130
	1		 %01	131
	2		 %02	132
	3		 %03	133
	4		 %04	134
	5		 %05	135
	6		 %06	136
	7		 %07	137
	8		 %08	138
	9		 %09	139
	A		 %0A	140

設定開始	番号	設定中断	番号	設定完了	番号
 /\$%ENT	1	 ZEXT	2	 ZEND	3

	B		 %0B	141
	C		 %0C	142
	D		 %0D	143
	E		 %0E	144
	F		 %0F	145
確定操作	OK (セット)		 %OK	146

株式会社アスタリスク

〒532-0011

大阪市淀川区西中島 5-6-16 新大阪大日ビル 201

電話 050-5536-1185 FAX 06-6886-1114